



成田市交通白書

令和元年版



市長賞 成田中学校（2年） 若生 にこさん

成田市

は　じ　め　に

私たちをとりまく交通情勢は、道路環境の整備・自動車の安全性能の向上・救急医療システムの高度化等により、交通事故被害の軽減化が進む一方で、いまだに交通ルールを軽視したことによる交通事故が数多く発生しております。

本市における、昨年の交通事故発生件数は 539 件、死者数 2 名、負傷者数 676 名と死者数は減少しているものの、発生件数及び負傷者数は一昨年よりも増加している状況です。

交通事故は、一瞬にして被害者はもとより加害者の平穏な家庭をも破壊します。この悲惨な交通事故を防止するためには、警察や地方自治体などの行政機関等の交通事故防止対策に加え、市民一人ひとりがお互いに思いやる心と命の尊さを認識し、正しい交通ルールとマナーを守る意識の高揚が必要であると考えます。

本市といたしましては、このような状況を踏まえ、関係機関にご協力いただき、交通安全広報、啓発活動、交通安全教育、交通安全設備の整備等を推進し、交通事故防止に努めております。

今後も市民の皆様のご協力のもと、より効果的な交通安全活動を推進し、悲惨な交通事故の撲滅を目指してまいりたいと存じます。どうか市民の皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

本書は、令和元年中に市内で発生した交通事故等を取りまとめたものです。市内の交通状況を一人でも多くの方々にご理解いただき、皆様の交通事故防止に役立てていただければ幸いに存じます。

終わりに、本書作成にあたりご協力いただきました千葉県警察本部、成田警察署、成田国際空港警察署をはじめ関係機関に対し、厚く御礼申し上げます。

令和 2 年 4 月

成田市長　小　泉　一　成

成田市民憲章

信仰のまち、世界に通ずるまち成田はわたくしたちのふるさとです。

ゆたかな自然と文化にめぐまれてきたわたくしたち成田市民は、大きな希望と誇りをもって世界に伸びようとしています。

わたくしたちは、成田のかがやかしい発展とおたがいのしあわせをねがい、この市民憲章をさだめます。

1 親切な心で

平和な成田をつくりましょう。

1 よろこんで働き

豊かな成田をつくりましょう。

1 きまりをまもり

すみよい成田をつくりましょう。

1 自然と文化を大切にし

美しい成田をつくりましょう。

1 若い力をそだて

明るい成田をつくりましょう。

昭和 46 年 11 月 3 日制定

「交通安全都市」宣言

最近、産業経済の急速なる進展成長と国民所得の向上によって、各種車両の急激なる増加は道路交通の輻輳を過密にし、都市における交通事故は年々激増の傾向にあることは一大社会問題として取上げられ誠に憂慮にたえないところである。

本市は北総地区交通の中心地として団地造成観光開発の推進、利根川架橋、印旛沼架橋、国道県道の舗装整備等により車両増加は益々混雑と事故の頻発を加えることは明白である。かかる交通禍の脅威を全市民一丸となって交通道德の高揚、安全交通の自覚により交通事故の絶滅を祈念し、もって安全都市の理想を達成すべくここに成田市を「交通安全都市」とすることを宣言する。

昭和 41 年 9 月 22 日

成 田 市

令和元年
交通安全運動スローガン

年間スローガン

みんなでつくろう 交通安全県ちば

春

とび出さない いったんとまって みぎひだり

夏

歩行者を 守る気づかい 思いやり

秋

身につけよう 夜道のお守り 反射材

冬

夕暮れの 早めのライトで 防ぐ事故

用 語 の 意 味

本書における主な用語の意味は、次のとおりです。

「交通事故」とは……道路交通法第2条に定める道路における、車両等及び列車により生じた人の死傷のあった事故をいう。

「死者」とは……交通事故の発生から24時間以内に死亡した人をいう。

「重傷」とは……交通事故によって負傷し、30日以上の治療を要する人をいう。

「軽傷」とは……交通事故によって負傷し、30日未満の治療を要する人をいう。

「第一当事者」とは……交通事故の発生に直接関係した者で、責任（過失）がより重い
か、又は、責任（過失）が同程度の場合においては、被害がより
軽い方の当事者をいう。

「第二当事者」とは……責任（過失）がより軽いか、又は、責任（過失）が同程度の場合
においては、被害がより重い方の当事者をいう。

（第一当事者、第二当事者以外の当事者については、第一当事
者、第二当事者に準じ、順次第三当事者、第四当事者等という。）

「歩行者」とは……道路を歩行中又は走っている人をいう。（路上作業中の人、路上
遊戯中の人、道路にたたずんでいる人等を含む。）

「子ども」とは……幼児、小学生、中学生をいう。

「高齢者」とは……年齢65才以上の者をいう。

目 次

【交 通 事 故】

1.	交通事故発生状況の推移	1
2.	市内全事故	2
	警察署別・地区別・路線別・月別・曜日別・時間別・事故類型別 居住地別・年齢別・対象別・原因別	
3.	死亡事故	5
	警察署別・路線別・対象別・原因別・死亡事故内容	
4.	歩行者の事故	9
	年別・月別・地区・時間・曜日別・年齢層別	
5.	自転車の事故	10
	年別・月別・地区・時間・曜日別・年齢層別	
6.	二輪車の事故	11
	年別・月別・地区・時間・曜日別・年齢層別・原因別	
7.	子どもの事故	13
	年別・月別・地区・時間・曜日別・年齢層別・当事者区分別・原因別	
8.	高齢者の事故	15
	年別・月別・地区・時間・曜日別・年齢層別・当事者区分別・原因別	

【交 通 安 全 対 策】

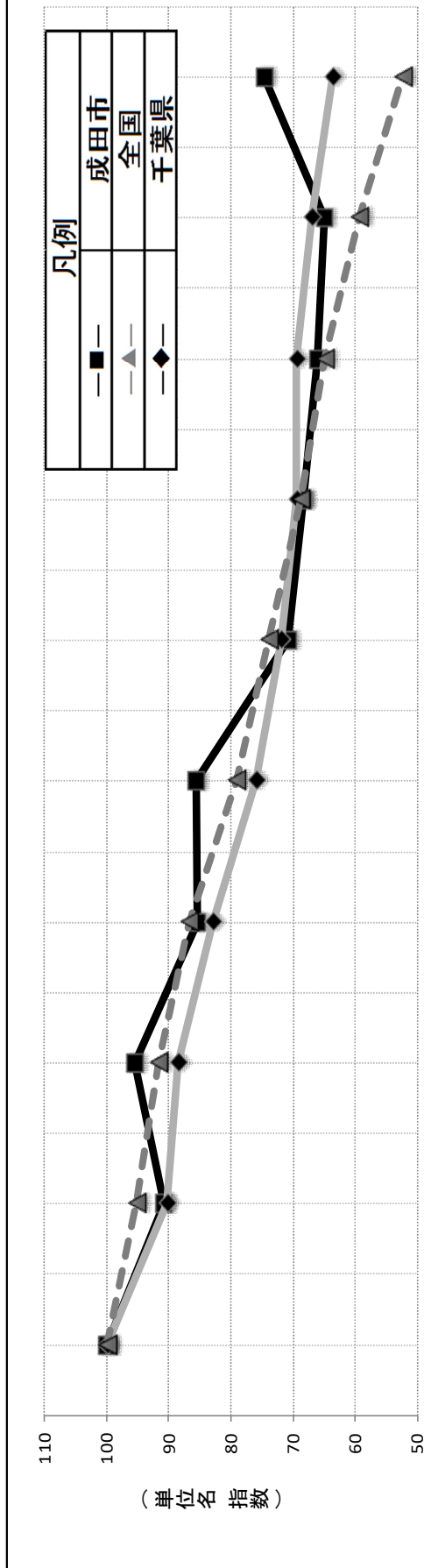
1.	交通対策事業	17
	交通安全運動・交通安全ポスター展・交通安全教室 交通安全施設・迎春対策・交通問題等検討会の実施 交通事故相談・千葉県市町村交通災害共済事務 自転車等の放置禁止区域・駐輪場	
2.	各種団体等	22
	成田交通安全協会 成田地区安全運転管理者協議会・成田地域交通安全活動推進委員協議会 成田市交通安全母の会 成田市シートベルトリーダー（成田市タクシー協議会）	

利用にあたって

1. 統計表中、特に注記しない限り、年とあるのは1月から12月までの暦年、年度とあるのは4月から翌年3月までの会計年度である。
2. 統計数字の単位は、一見して明らかなものは省略した。
3. 構成率等の比率は、単位未満で四捨五入したため総数と内訳の合計が必ずしも一致しない場合がある。

[交 通 事 故]

1. 交通事故発生状況の推移



区分／年別	平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年
発生件数										
成田市	722	656	689	617	618	512	494	477	469	539
指数	100	91	95	85	86	71	68	66	65	75
千葉県	25,914	23,378	22,931	21,467	19,705	18,650	18,022	18,030	17,374	16,476
指数	100	90	88	83	76	72	70	70	67	64
全国	725,924	692,084	665,157	629,033	573,842	536,899	499,201	472,165	430,601	381,002
指数	100	95	92	87	79	74	69	65	59	52
成田市	9	13	5	4	6	3	4	2	3	2
千葉県	184	175	175	186	182	180	185	154	186	172
全国	4,948	4,691	4,438	4,388	4,113	4,117	3,904	3,694	3,532	3,215
成田市	930	855	894	814	807	639	615	623	588	676
千葉県	32,196	28,885	28,558	26,855	24,525	23,262	22,396	22,106	21,160	19,904
全国	896,297	854,613	825,392	781,492	711,374	666,023	618,853	580,850	525,846	460,715

* 発生件数の指数については、22年を100とする。

2. 市内全事故

(1) 警察署別発生状況

警察署別	成田署		空港署		高速隊		合計	
発生件数	507	(65)	28	(9)	4	(-4)	539	(70)
死者数	2	(0)	0	(0)	0	(-1)	2	(-1)
負傷者数	640	(89)	30	(8)	6	(-9)	676	(88)

() 内の数字は前年比を示す。

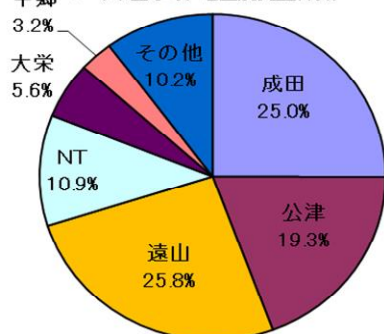
(2) 地区別発生件数

地区別	成田	公津	遠山	NT	大栄	中郷	下総	八生	久住	豊住	高速	合計
発生件数	135	104	139	59	30	17	15	14	14	8	4	539
前年比	+24	+14	+20	+18	-15	+9	-3	0	+4	+3	-4	+70
構成率%	25.0	19.3	25.8	10.9	5.6	3.2	2.8	2.6	2.6	1.5	0.7	100

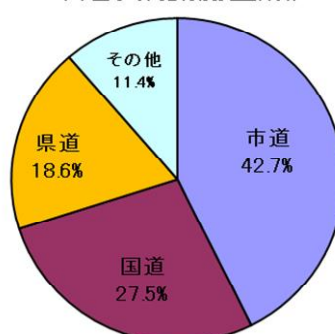
(3) 路線別発生件数

路 線 名		発生件数	構成率%	路 線 名		発生件数	構成率%
国 道	51号	71	13.2	県 道	成田下総線	13	2.4
	295号	11	2.0		成田滑河線	3	0.6
	296号	3	0.6		滑河停車場線	1	0.2
	356号	4	0.7		郡停車場大須賀線	1	0.2
	408号	27	5.0		横芝下総線	2	0.4
	409号	6	1.1		佐原多古線	1	0.2
	464号	26	4.8		江戸崎下総線	2	0.4
	小 計	148	27.5		大栄栗源下総線	1	0.2
県 道	成田安食線	20	3.7		宗吾酒々井線	2	0.4
	成田小見川鹿島港線	23	4.3		小 計	100	18.6
	成田松尾線	14	2.6	市 道		230	42.7
	八街三里塚線	6	1.1	空 港 管 理 道 路		28	5.2
	八日市場佐倉線	4	0.7	高 速 道 路		4	0.7
	久住停車場十余三線	7	1.3	そ の 他		29	5.4
				合 計		539	100

中郷 2-(2)全事故・地区別発生件数



2-(3)全事故・路線別発生件数



(4) 月別発生件数

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
発生件数	45	39	46	52	45	49	40	41	32	59	38	53	539
構成率%	8.3	7.2	8.5	9.6	8.3	9.1	7.4	7.6	5.9	10.9	7.1	9.8	100.0

(5) 曜日別発生件数

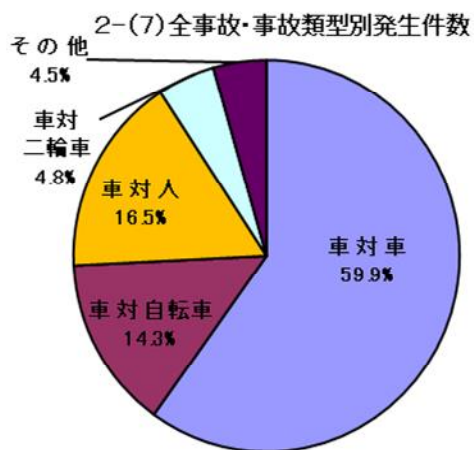
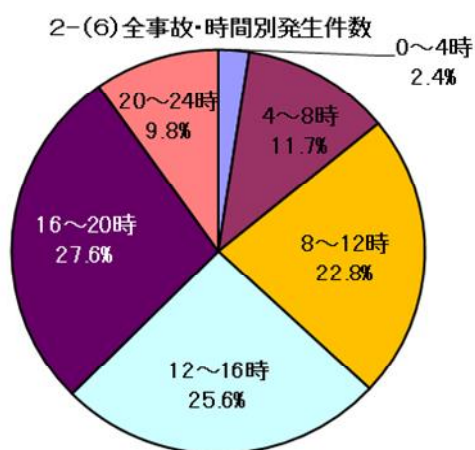
曜日別	日	月	火	水	木	金	土	合 計
発生件数	77	82	73	88	70	81	68	539
構成率%	14.3	15.2	13.5	16.3	13.0	15.0	12.6	100.0

(6) 時間別発生件数

時間別	0～4	4～8	8～12	12～16	16～20	20～24	合 計
発生件数	13	63	123	138	149	53	539
構成率%	2.4	11.7	22.8	25.6	27.6	9.8	100

(7) 事故類型別発生件数

事故類型別	車 対 車	車 対 自転車	車 対 人	車 対 二輪車	そ の 他	合 計
発生件数	323	77	89	26	24	539
構成率%	59.9	14.3	16.5	4.8	4.5	100.0



(8) 居住地別発生件数＜第一当事者の居住地＞

居住地別	成田市	印旛郡	その他県内	県 外	不 明	合 計
発生件数	243	34	183	64	15	539
構成率%	45.1	6.3	34.0	11.9	2.8	100.0

(9) 年齢別発生件数＜第一当事者の年齢＞

年齢別	～19	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～ 64	65 ～ 69	70～	ひき 逃げ	合 計
発生件数	22	102	91	72	89	46	48	54	15	539
構成率%	4.1	18.9	16.9	13.4	16.5	8.5	8.9	10.0	2.8	100.0

(1 0) 対象別発生件数＜第一当事者＞

対象別	幼 児	小学生	中学生	高校生	大学生	その他 学生	一 般	高齢者	不 明	合 計
発生件数	0	1	0	3	11	16	391	102	15	539
構成率%	0.0	0.2	0.0	0.6	2.0	3.0	72.5	18.9	2.8	100.0

(1 1) 原因別発生件数＜第一当事者＞

原因別	発生件数	構成率%	原因別	発生件数	構成率%
安全不確認	208	38.6	信号無視	6	1.1
前方不注意	133	24.7	指定場所一時不停止等	6	1.1
動静不注視	98	18.2	車間距離不保持	1	0.2
運転操作不適	52	9.6	徐行場所違反	1	0.2
ひき逃げ	15	2.8	優先通行妨害等	1	0.2
安全運転義務違反 その他	9	1.7	積載不適當	1	0.2
歩行者妨害等	8	1.5	合計	539	100.0

3. 死亡事故

(1) 警察署別発生状況

警察署別	成田署		空港署		高速隊		合計	
発生件数	2	(0)	0	(0)	0	(- 1)	2	(- 1)
死者数	2	(0)	0	(0)	0	(- 1)	2	(- 1)

() 内の数字は前年比を示す。

(2) 路線別発生件数

路線名	発生件数	路線名	発生件数
市町村道	0	国道・県道	1
その他	1	合 計	2

(3) 対象別死者数

対象別	幼 児	小学生	中学生	高校生	大学生	その他 学 生	一 般	高齢者	不 明	合 計
死者数	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
前年比	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(± 0)	(- 1)	(± 0)	(± 0)	(- 1)

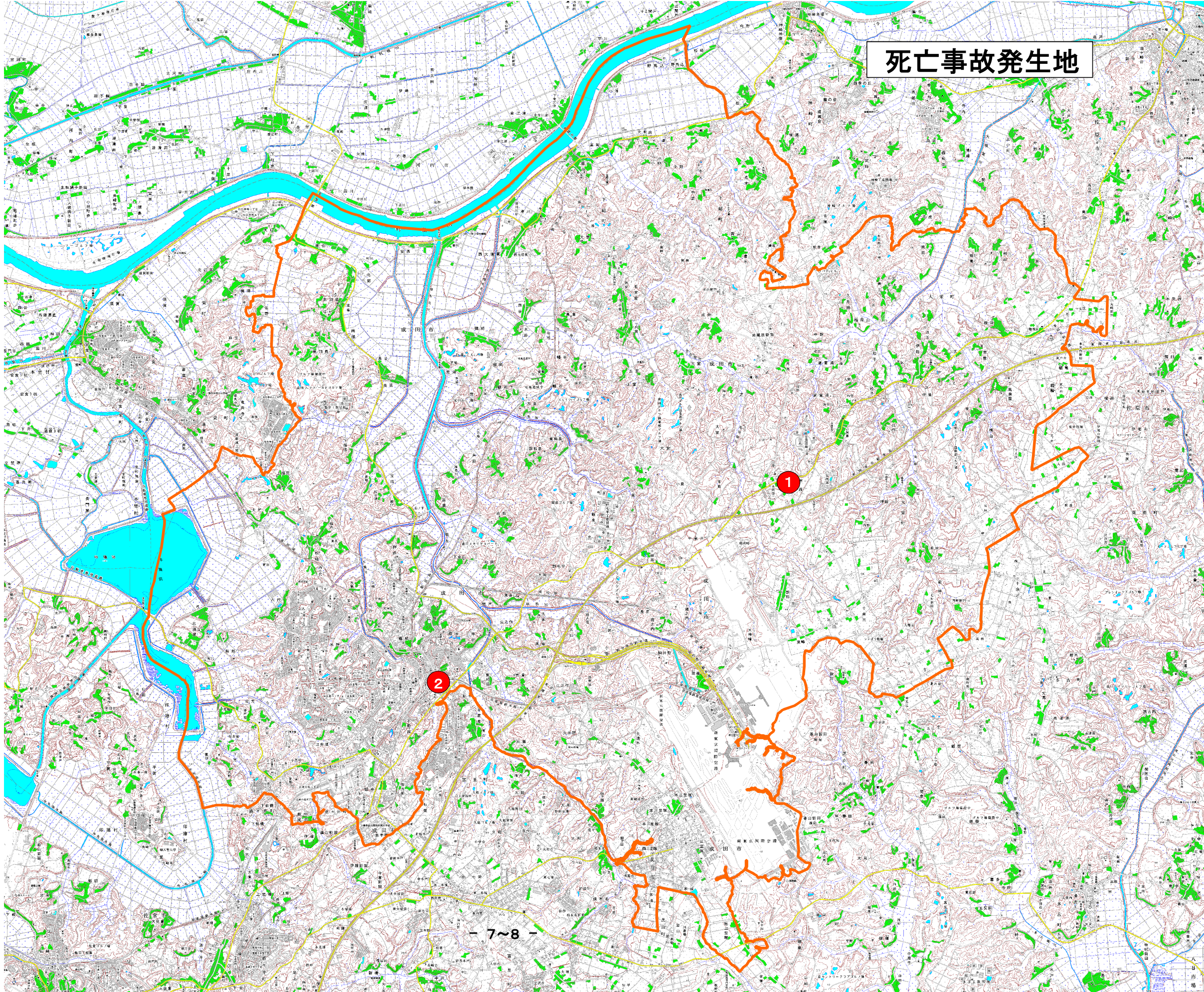
(4) 原因別発生件数＜第一当事者＞

原因別	発生件数	原因別	発生件数
歩行者妨害等	1	安全不確認	1
		合 計	2

令和元年死亡事故内容

 = 死亡

No.	発生日時	発生場所	路線名	第一当事者	第二当事者	第三当事者
1	3月5日(火) 午後2時48分頃	吉岡1115番地2先 路上	国道	大型貨物自動車 (52歳男性)	歩行者 (88歳男性)	
2	6月8日(金) 午後10時50分頃	花崎町963番地先 パーキング内		普通乗用自動車 (23歳男性)	歩行者 (37歳男性)	



死亡事故発生地

2

1

4. 歩行者の事故

(1) 歩行者の事故発生状況

区 分	令和元年		平成30年		前年比	
	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)
発生件数	97	18.0	77	16.4	+20	26.0
死者数	2	100.0	1	33.3	+1	100.0
負傷者数	96	14.2	79	13.4	+17	21.5

(2) 月別発生件数

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
発生件数	5	9	10	12	7	5	6	7	6	14	5	11	97
構成率%	5.2	9.3	10.3	12.4	7.2	5.2	6.2	7.2	6.2	14.4	5.2	11.3	100.0

(3) 地区別・時間別・曜日別発生件数

地区別	時 間 別						曜 日 別							合計	構成率 %
	0～4	4～8	8～12	12～16	16～20	20～24	日	月	火	水	木	金	土		
成田	4	5	6	3	16	7	5	9	4	5	8	4	6	41	42.3
公津	1	1	2	2	5	4	2	2	0	2	3	0	6	15	15.5
八生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
中郷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
久住	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1.0
豊住	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
遠山	0	3	2	5	8	3	1	4	2	6	3	2	3	21	21.6
NT	2	2	1	4	3	2	1	0	0	7	0	2	4	14	14.4
下総	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	2	2.1
大栄	0	0	2	1	0	0	1	0	2	0	0	0	0	3	3.1
高速	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	7	11	13	15	35	16	10	16	8	21	14	9	19	97	100
構成率%	7.2	11.3	13.4	15.5	36.1	16.5	10.3	16.5	8.2	21.6	14.4	9.3	19.6	100	

(4) 年齢層別死傷者数

年齢層別	幼 児	小学生	中学生	高校生	20歳 その他 未満	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～ 64	65 ～ 69	70 ～	合 計
死 者 数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
負 傷 者 数	1	6	1	1	2	20	13	18	12	6	1	15	96
死傷者合計	1	6	1	1	2	20	14	18	12	6	1	16	98
構 成 率 %	1.0	6.1	1.0	1.0	2.0	20.4	14.3	18.4	12.2	6.1	1.0	16.3	100

5. 自転車の事故

(1) 自転車の事故発生状況

年別等 区 分	令和元年		平成30年		前年比	
	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)
発生件数	85	15.8	68	14.5	+17	25.0
死者数	0	0.0	0	0.0	±0	－
負傷者数	84	12.4	67	11.4	+17	25.4

(2) 月別発生件数

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
発生件数	9	4	9	6	10	11	8	2	3	11	6	6	85
構成率%	10.6	4.7	10.6	7.1	11.8	12.9	9.4	2.4	3.5	12.9	7.1	7.1	100.0

(3) 地区別・時間別・曜日別発生件数

地区別	時 間 別						曜 日 別							合計	構成率 %
	0～4	4～8	8～12	12～16	16～20	20～24	日	月	火	水	木	金	土		
成田	0	0	3	4	3	0	1	2	3	0	2	1	1	10	30.3
公津	1	0	1	0	1	2	0	1	1	1	1	0	1	5	15.2
八生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
中郷	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3.0
久住	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3.0
豊住	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
遠山	0	1	4	0	4	0	1	0	2	1	1	4	0	9	27.3
NT	1	0	1	2	0	0	0	1	1	1	1	0	0	4	12.1
下総	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3.0
大栄	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	6.1
高速	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	2	1	12	7	9	2	3	4	9	3	5	5	4	33	100
構成率%	6.1	3.0	36.4	21.2	27.3	6.1	9.1	12.1	27.3	9.1	15.2	15.2	12.1	100	

(4) 年齢層別死傷者数

年齢層別	幼児	小学生	中学生	高校生	20歳未満その他	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～	合計
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負傷者数	0	0	0	0	2	5	6	5	3	2	2	1	26
死傷者合計	0	0	0	0	2	5	6	5	3	2	2	1	26
構成率%	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	19.2	23.1	19.2	11.5	7.7	7.7	3.8	100

6. 二輪車の事故

(1) 二輪車の事故発生状況

年別等 区 分	令和元年		平成30年		前年比	
	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)
発生件数	33	6.1	27	5.8	+6	22.2
死者数	0	0.0	0	0.0	±0	-
負傷者数	26	3.8	27	4.6	-1	-3.7

(2) 月別発生件数

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
発生件数	2	1	3	2	4	2	1	6	4	6	1	1	33
構成率%	6.1	3.0	9.1	6.1	12.1	6.1	3.0	18.2	12.1	18.2	3.0	3.0	100.0

(3) 地区別・時間別・曜日別発生件数

地区別	時 間 別						曜 日 別							合計	構成率 %
	0～4	4～8	8～12	12～16	16～20	20～24	日	月	火	水	木	金	土		
成田	0	0	3	4	3	0	1	2	3	0	2	1	1	10	30.3
公津	1	0	1	0	1	2	0	1	1	1	1	0	1	5	15.2
八生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
中郷	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3.0
久住	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3.0
豊住	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
遠山	0	1	4	0	4	0	1	0	2	1	1	4	0	9	27.3
NT	1	0	1	2	0	0	0	1	1	1	1	0	0	4	12.1
下総	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3.0
大柴	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	6.1
高速	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	2	1	12	7	9	2	3	4	9	3	5	5	4	33	100
構成率%	6.1	3.0	36.4	21.2	27.3	6.1	9.1	12.1	27.3	9.1	15.2	15.2	12.1	100	

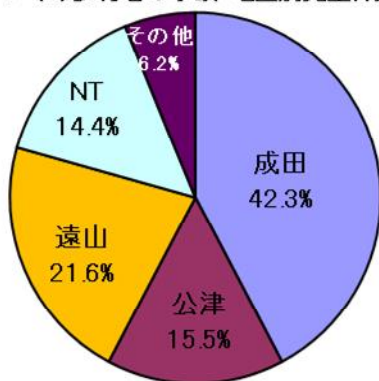
(4) 年齢層別死傷者数

年齢層別	幼 児	小 学 生	中 学 生	高 校 生	20 歳 未 満 その他	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～ 64	65 ～ 69	70 ～	合 計
死 者 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負 傷 者 数	0	0	0	0	2	5	6	5	3	2	2	1	26
死 傷 者 合 計	0	0	0	0	2	5	6	5	3	2	2	1	26
構 成 率 %	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	19.2	23.1	19.2	11.5	7.7	7.7	3.8	100

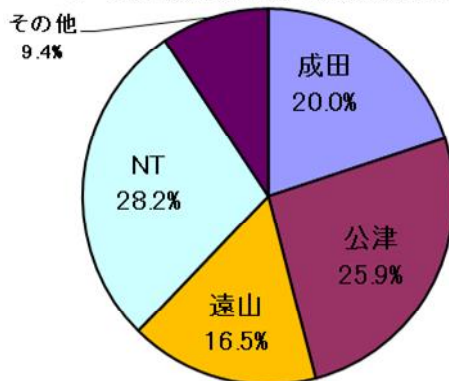
(5) 原因別死傷者数

原因別	死傷者数	構成率%	原因別	死傷者数	構成率%
安全不確認	1	3.8	前方不注意	1	3.8
動静不注視	2	7.7	違反なし	22	84.6
			合計	26	100.0

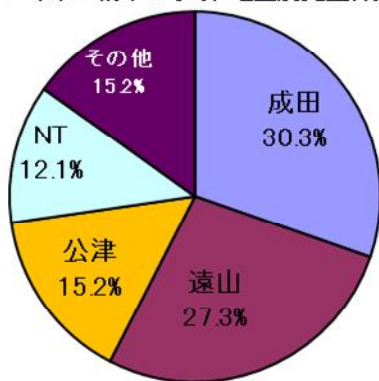
4-(3) 歩行者の事故・地区別発生件数



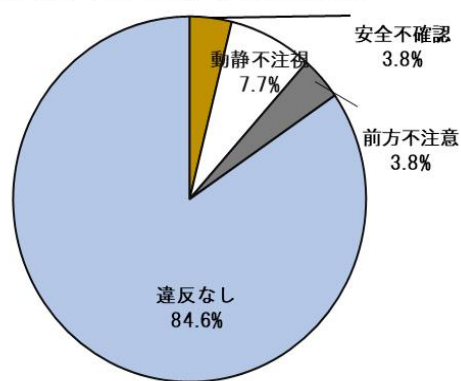
5-(3) 自転車の事故・地区別発生件数



6-(3) 二輪車の事故・地区別発生件数



6-(5) 二輪車の事故・原因別死傷者数



7. 子どもの事故

(1) 子どもの事故発生状況

年別等 区 分	令和元年		平成30年		前年比	
	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)
発生件数	20	3.7	16	3.4	+4	25.0
死者数	0	0.0	0	0.0	±0	-
負傷者数	44	6.5	35	6.0	+9	25.7

(2) 月別発生件数

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
発生件数	2	2	2	3	2	1	1	2	0	3	1	1	20
構成率%	10.0	10.0	10.0	15.0	10.0	5.0	5.0	10.0	0.0	15.0	5.0	5.0	100.0

(3) 地区別・時間別・曜日別発生件数

地区別	時 間 別						曜 日 別							合計	構成率 %
	0～4	4～8	8～12	12～16	16～20	20～24	日	月	火	水	木	金	土		
成田	0	1	1	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	4	20.0
公津	0	0	1	1	3	0	0	0	0	1	1	1	2	5	25.0
八生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
中郷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
久住	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	2	10.0
豊住	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
遠山	0	1	1	2	1	0	0	0	1	3	0	0	1	5	25.0
NT	0	0	1	2	1	0	0	1	0	2	0	0	1	4	20.0
下総	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
大栄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
高速	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計	0	2	4	7	7	0	0	3	2	7	2	2	4	20	100
構成率%	0.0	10.0	20.0	35.0	35.0	0.0	0.0	15.0	10.0	35.0	10.0	10.0	20.0	100	

(4) 年齢層別死傷者数

年齢層別	幼 児	小 学 生	中 学 生	合 計
死 者 数	0	0	0	0
負 傷 者 数	13	22	9	44
死 傷 者 合 計	13	22	9	44
構 成 率 %	29.5	50.0	20.5	100

(5) 当事者区分別死傷者数

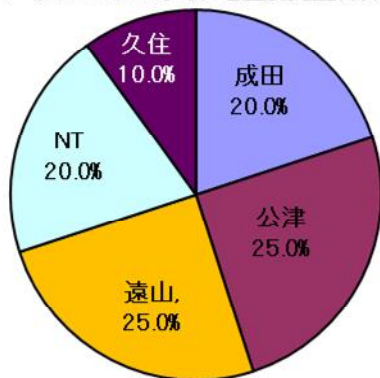
年齢層別	車 同乗中	自転車 運転中	自転車 同乗中	歩行中	合 計
死傷者数	25	11	0	8	44
構成率%	56.8	25.0	0.0	18.2	100

(6) 原因別死傷者数

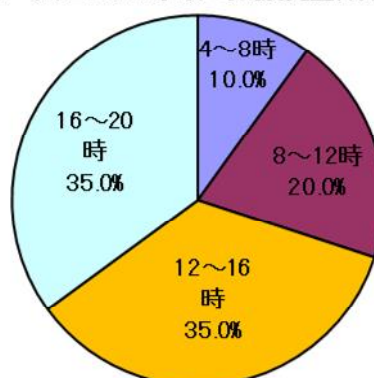
＝ 歩行者側の違反

原因別	死傷者数	構成率%	原因別	死傷者数	構成率%
前方不注意	8	18.2	飛び出し	3	6.8
安全不確認	7	15.9	動静不注視	1	2.3
運転操作不適	6	13.6	違反なし	14	31.8
指定場所 一時不停止	5	11.4	合計	44	100.0

7-(3)こどもの事故・地区別発生件数



7-(3)こどもの事故・時間別発生件数



8. 高齢者の事故

(1) 高齢者の事故発生状況

区 分	令和元年		平成30年		前年比	
	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)	数	全事故比 (%)
発生件数	151	28.0	154	32.8	-3	-1.9
死者数	1	50.0	1	33.3	±0	0.0
負傷者数	87	12.9	89	15.1	-2	-2.2

(2) 月別発生件数

月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
発生件数	11	6	16	14	12	11	16	14	7	17	11	16	151
構成率%	7.3	4.0	10.6	9.3	7.9	7.3	10.6	9.3	4.6	11.3	7.3	10.6	100.0

(3) 地区別・時間別・曜日別発生件数

地区別	時 間 別						曜 日 別							合計	構成率 %
	0～4	4～8	8～12	12～16	16～20	20～24	日	月	火	水	木	金	土		
成田	1	1	8	11	8	3	4	6	6	4	4	4	4	32	21.2
公津	1	2	6	9	9	2	4	3	6	7	3	3	3	29	19.2
八生	0	0	2	3	2	1	2	2	0	1	1	1	1	8	5.3
中郷	0	1	1	2	1	0	0	0	2	0	1	1	1	5	3.3
久住	0	1	1	1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	4	2.6
豊住	0	0	2	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	3	2.0
遠山	0	4	9	8	8	3	5	3	9	5	5	2	3	32	21.2
NT	0	2	3	10	5	1	3	1	0	6	2	5	4	21	13.9
下総	0	1	2	1	2	0	1	1	0	1	1	2	0	6	4.0
大栄	0	0	3	5	1	1	2	1	3	1	1	2	0	10	6.6
高速	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.7
合計	2	12	38	50	38	11	23	18	27	27	18	22	16	151	100
構成率%	1.3	7.9	25.2	33.1	25.2	7.3	15.2	11.9	17.9	17.9	11.9	14.6	10.6	100	

(4) 年齢層別死傷者数

年齢層別	65～69	70～	合 計
死 者 数	0	1	1
負 傷 者 数	31	56	87
死 傷 者 合 計	31	57	88
構 成 率 %	35.2	64.8	100

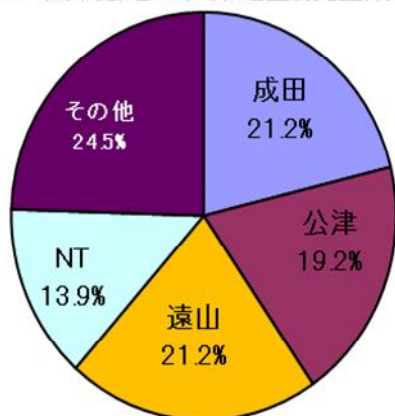
(5) 当事者区分別死傷者数

年齢層別	車 運転中	歩行中	自転車 運転中	二輪車 運転中	車 同乗中	その他	合計
死傷者数	39	17	11	3	18	0	88
構成率%	44.3	19.3	12.5	3.4	20.5	0.0	100.0

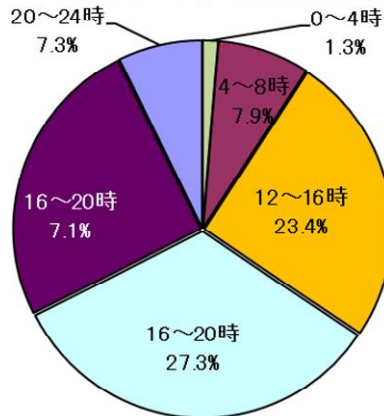
(6) 原因別死傷者数

原因別	死傷者数	構成率%	原因別	死傷者数	構成率%
前方不注意	13	14.8	横断車両の 直前・直後の横断	2	2.3
動静不注視	7	8.0	飛び出し	2	2.3
安全不確認	6	6.8	斜め横断	1	1.1
運転操作不適	3	3.4	違反なし	54	61.4
			合計	88	100.0

8-(3) 高齢者の事故・地区別発生件数



8-(3) 高齢者の事故・時間別発生件数



[交 通 安 全 対 策]

1. 交通対策事業

(1) 交通安全運動

春、夏、秋、冬の4回の交通安全運動期間中にのぼり旗約320本の設置、懸垂幕及び横断幕の掲出、広報「なりた」や庁内放送等により広報活動を実施し、交通事故防止に努めている。



(2) 交通安全ポスター展

秋の交通安全運動の一環として、市内小・中学生を対象に交通安全ポスター展を開催。特別賞15点、金賞60点を選出し、イオンモール成田にて展示した。



(3) 交通安全教室

市内の保育園児・幼稚園児を対象とし、DVD教材や模擬信号機を活用した横断歩道の渡りかた等の安全教育や指導を行っている。

令和元年度実施内訳

保育園・幼稚園名	実施回数	実施人員	保育園・幼稚園名	実施回数	実施人員
橋賀台 保育園	3	161	月かげ 保育園	3	84
中台 //	3	162	三里塚第1 //	3	165
中台第2 //	3	196	三里塚第2 //	3	157
吾妻 //	3	164	宗吾 //	3	120
新山 //	3	131	三里塚みらい //	3	100
玉造 //	3	154	公津の杜 //	3	233
赤荻 //	3	77	赤坂 //	3	64
長沼 //	3	44	キートス チャイルドケア	1	31
松崎 //	3	49	成田国際 子ども園	2	86
高岡 //	3	81	ハレルヤ 子ども園	2	79
小御門 //	3	91	三里塚 幼稚園	3	66
大栄 //	3	155	はしが台 //	2	189
成田 //	3	140	大栄 //	3	261
つのぶえ //	3	64	はぼたん //	2	397
大室 //	3	36			
合 計				81	3,737



(4) 交通安全施設

道路反射鏡、道路標識、防護柵、路面標示、反射立看板等の設置・修繕を実施し、交通事故の防止に努めている。

(5) 迎春対策・交通問題等検討会の実施

年末年始の成田山周辺の交通規制、案内看板の設置、雑踏警備等の交通問題等について、成田警察署をはじめとする関係機関との検討会を実施し、成田山初詣交通規制図を作成。

(6) 交通事故相談

交通事故被害者及び加害者のため、毎月1回、専門の相談員による交通事故相談を実施している。
(令和元年度相談件数 26件)

(7) 千葉県市町村交通災害共済事務

千葉県市町村総合事務組合と市町村が運営主体となり、共済加入者が交通事故により被災した場合に、見舞金を支給する制度。成田市は平成18年度より加入。

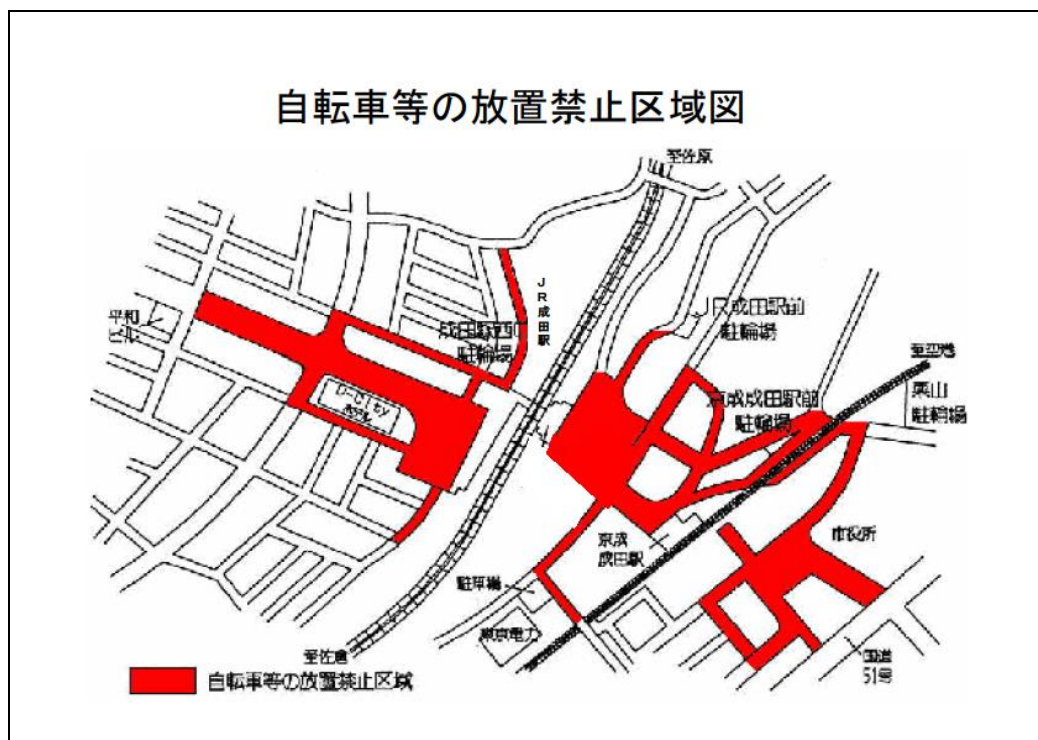
一般会員 633人、集団会員 7,166人加入(令和元年3月末現在)



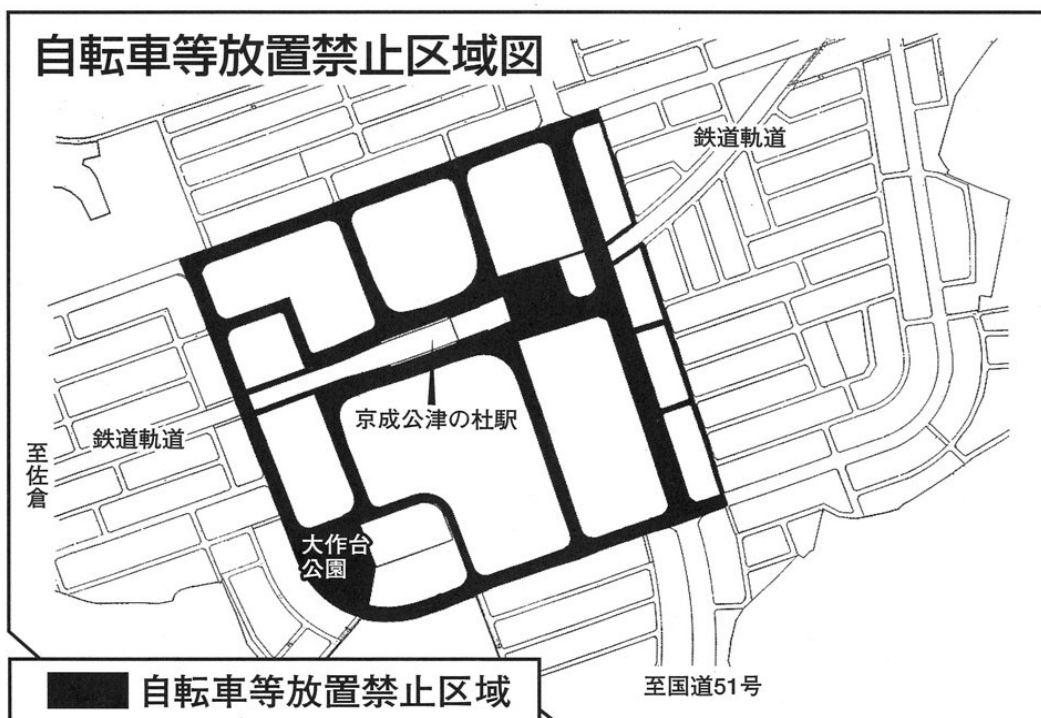
(8) 成田市自転車等の放置禁止区域

公共の場所における自転車等の放置を防止することにより、良好な生活環境を確保するとともに、街の美観を維持し、もって市民生活の向上に資することを目的とする。

JR 成田駅・京成成田駅周辺



京成公津の杜駅周辺



(9) 成田市駐輪場

駅等周辺における自転車等の駐車秩序を確保することにより、道路交通の円滑化と自転車等駐車の利便を図るため駐輪場を設置している。

○有料

名 称	所 在 地
J R 成 田 駅 西 口 駐 輪 場	馬橋 8 番地 1
J R 成 田 駅 東 口 駐 輪 場 (1 階)	花崎町 841 番地 2
京 成 成 田 駅 前 駐 輪 場	花崎町 751 番地 28
栗 山 駐 輪 場	花崎町 757 番地 6

※原動機付自転車は 50 cc 以下のみ。

栗山及び J R 成田駅西口駐輪場の一部は、125 c c 以下まで駐輪可能。

○無料

名 称	所 在 地
J R 成 田 駅 東 口 駐 輪 場 (屋 上)	花崎町 841 番地 2
三 里 塚 駅 前 駐 輪 場	三里塚光ヶ丘 1 番地 5
J R 下 総 松 崎 駅 前 駐 輪 場	大竹 339 番地 16
J R 成 田 駅 無 料 第 1 駐 輪 場	馬橋 8 番地 1
J R 成 田 駅 無 料 第 2 駐 輪 場	馬橋 8 番地 4
J R 成 田 駅 無 料 第 3 駐 輪 場	馬橋 1 番地 14
J R 成 田 駅 無 料 第 4 駐 輪 場 (仮 設)	馬橋 8 番地 1
公 津 の 杜 駅 前 駐 輪 場	公津の杜 4 丁目 4 番地
公 津 の 杜 駅 側 面 駐 輪 場	公津の杜 4 丁目 11 番地
J R 滑 河 駅 前 駐 輪 場	猿山 275 番地 2
J R 久 住 駅 前 駐 輪 場	久住中央 1 丁目 1 番地
成 田 湯 川 駅 前 駐 輪 場	松崎 1620 番地 5

○年間使用料

	市 民		市 民 以 外 の 方	
	自 転 車	原動機付自転車	自 転 車	原動機付自転車
一 般	3,140	5,230	6,280	10,470
高 校 生 以 下	1,570	2,610	3,140	5,230

2. 各種団体等

(1) 成田交通安全協会

交通の安全を確保するため警察署その他交通関係各機関と緊密な連絡の下に、交通道德の普及並びに交通機関の健全な発達及び会員相互の親睦を図ることを目的に、昭和 25 年 7 月 26 日に設置される。

(2) 成田地区安全運転管理者協議会

交通安全運転管理者等が自動車の安全運転管理に必要な業務を適切に遂行するための調査研究及び交通道德の高揚啓発を行い、もって交通事故防止に寄与することを目的に昭和 42 年 10 月 23 日に設置される。

(3) 成田地域交通安全活動推進委員協議会

道路交通法の一部を改正する法律（平成 2 年法律第 73 号）により、平成 3 年 1 月 1 日に発足し、駐車問題をはじめとする交通の円滑に資するためのボランティア活動に、はじめて法律上の位置付けを与えられたものである。県内では平成 3 年 1 月 19 日に地域交通安全推進委員が公安委員会から委嘱され、各警察署単位に協議会が設置される。

(4) 成田市交通安全母の会

会員一人ひとりが家庭の主婦として、まず家庭内における交通安全教育の推進者となるほか、会員相互の協力により、交通安全思想の普及と交通道德の高揚に努め、交通事故のない明るいまちづくりに寄与することを目的に、平成 8 年 11 月 6 日に設置される。

(5) 成田市シートベルト・リーダー（成田市タクシー協議会）

道路交通法第 71 条の 3 第 1 項（シートベルト着用義務）に基づき、タクシードライバー（職業運転手）をシートベルト着用リーダーに指定し、非着用の一般ドライバーに対する啓発活動を推進し、成田市におけるシートベルト着用率の向上と、交通事故の抑制を図ることを目的に、平成 13 年 7 月 13 日に設置される。

令和元年度成田市交通安全ポスター展市長賞作品

	学 校 名	学 年	氏 名
小学校低学年の部	成田高校付属小学校	3 年	往 西 美 麗
高学年の部	三 里 塚 小 学 校	6 年	平 野 咲 幸
中 学 生 の 部	成 田 中 学 校	2 年	若 生 に こ

成 田 市 交 通 白 書

令和元年版

発 行 成田市

編 集 市民生活部 交通防犯課
成田市花崎町 760 番地

登録番号 成交 20-007

市長賞 成田高校付属小学校（3年）
往西 美麗さん



市長賞
三里塚小学校（6年）
平野 咲幸さん

